

第2章 子どもと家庭を取り巻く現状

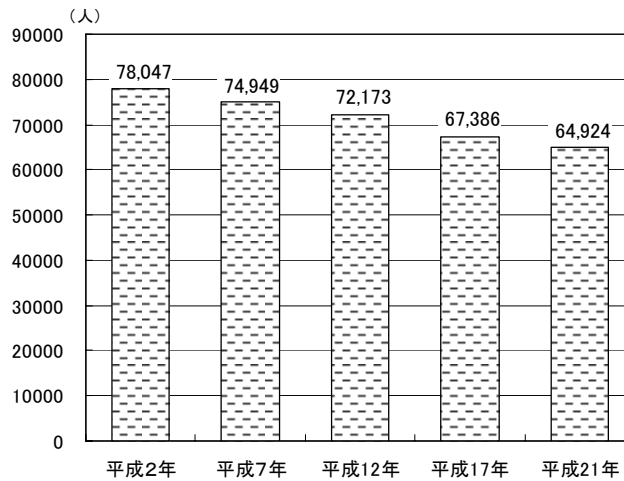
1. 人口・世帯の動向

(1) 人口の状況

① 総人口の推移

本市の総人口は減少傾向で推移しており、平成21年10月1日現在(住民基本台帳)64,924人、外国人登録者は414人です。

図2-1 人口の推移



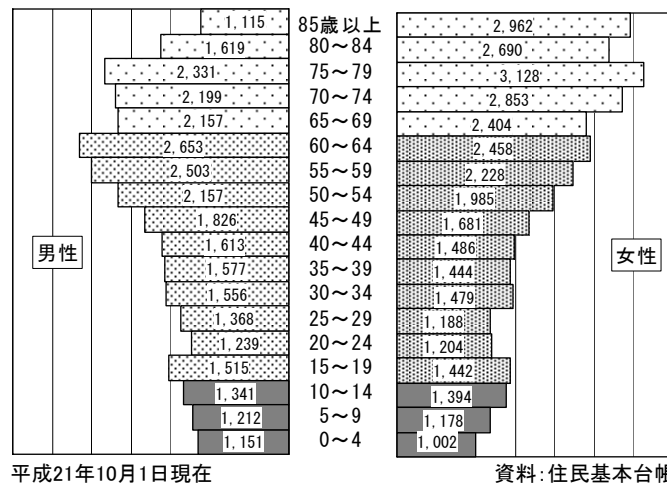
資料: 国勢調査、佐渡市住民基本台帳

② 年齢別・性別人口構成

本市の平成21年における年齢別人口構成は以下のとおりです。

年少人口(0~14歳)、生産年齢人口(15~64歳)、老年人口(65歳以上)の構成比は、それぞれ12.2% : 53.8% : 34.0%となっています。

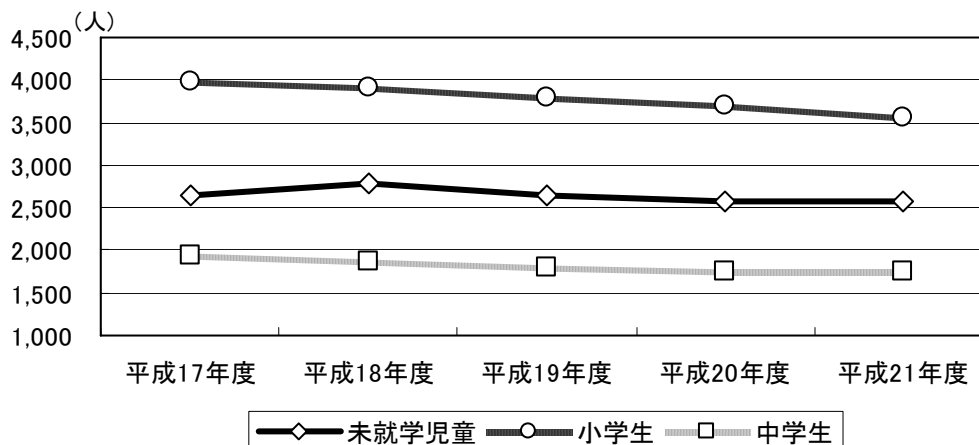
図2-2 人口ピラミッド



第2章 子どもと家庭を取り巻く現状

直近5年間の中学生までの児童人口の推移は以下のとおりです。就学前児童は、平成18年度は増加しているものの、それ以降は微減傾向、小学生は減少傾向、中学生は微減傾向でそれぞれ推移しています。

図2-3 年少人口の推移



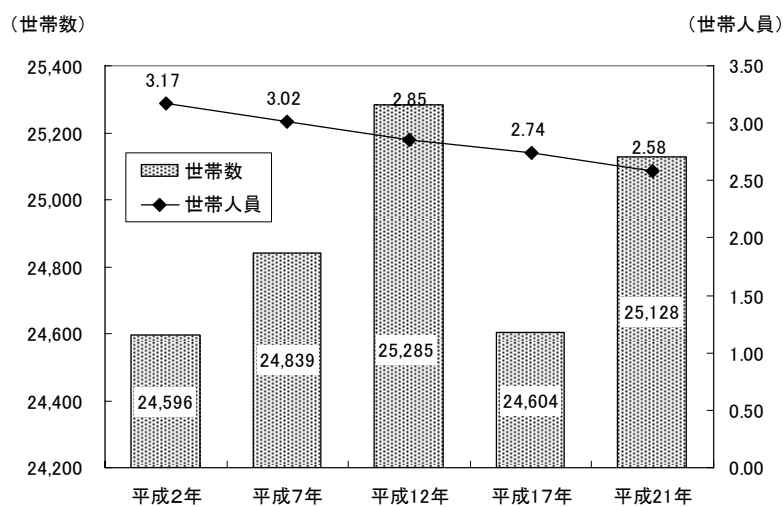
資料: 佐渡市住民基本台帳(各年9/30時点)

(2) 世帯の状況

① 世帯数及び世帯人員

平成12年までは増加傾向で推移してきた総世帯数は、平成17年で減少に転じたものの、平成21年には25,128世帯となっています。また、世帯人員は減少傾向が継続し、平成21年で2.58人となっており、平成2年と比べ0.49人の減少になっています。

図2-4 世帯数及び世帯人員の推移

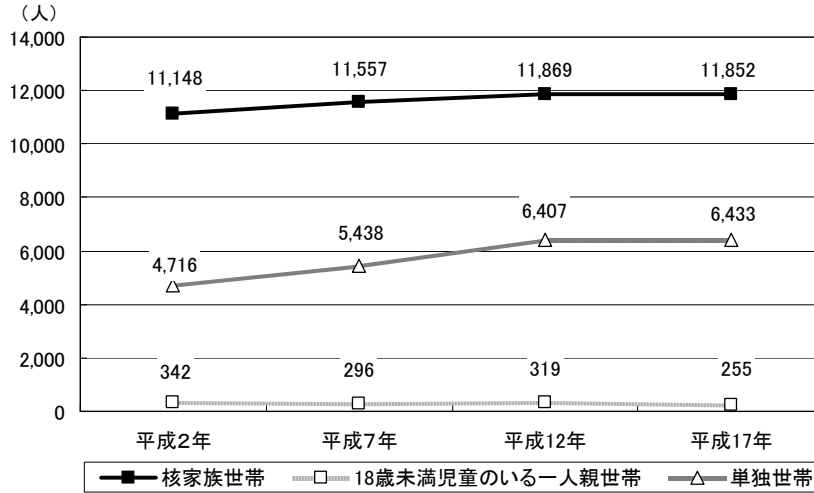


資料: 国勢調査

② 世帯構成

平成17年における世帯構成は核家族世帯が11,852世帯で最も多く、次いで単独世帯となっています。

図2-5 世帯構成の推移



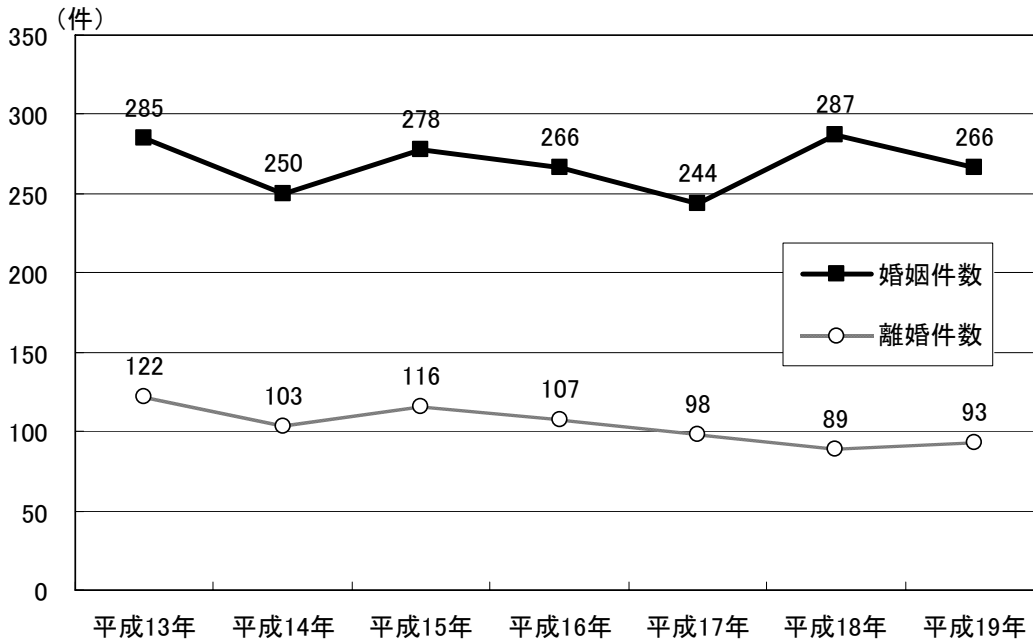
資料:国勢調査

(3) 結婚・出生の状況

① 婚姻、離婚件数

本市における平成19年の婚姻件数は266件、離婚件数は93件となっています。ここ数年、婚姻件数はほぼ横ばい、離婚件数は微減傾向となっています。

図2-6 婚姻、離婚件数の推移



資料:佐渡保健所

第2章 子どもと家庭を取り巻く現状

② 結婚年齢

本市の平成19年の平均初婚年齢は、夫が30.3歳、妻27.3歳となっており、新潟県平均値より夫、妻ともやや高くなっています。

平成15年と比較し、夫、妻とも平均年齢が上昇しており、晩婚化の傾向がうかがえます。

表2-1 平均初婚年齢

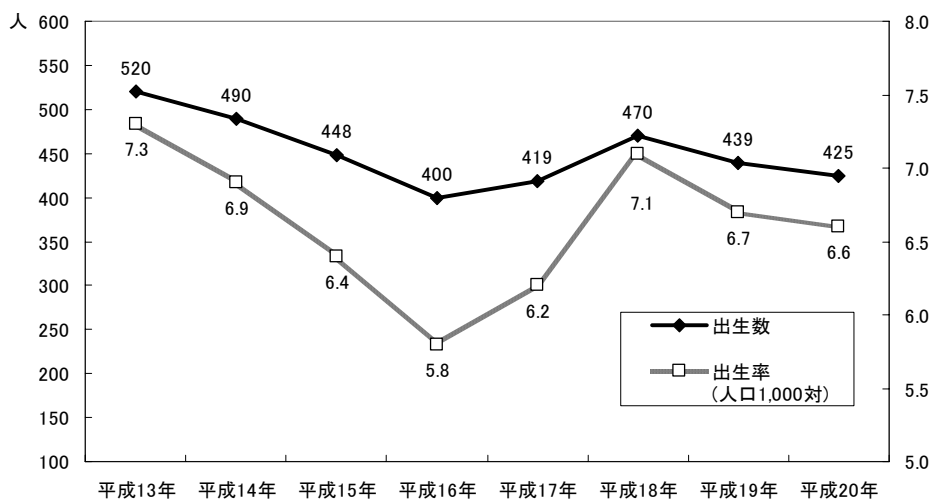
		平成15年	平成19年
夫	佐渡市	29.7	30.3
	新潟県	29.2	29.8
妻	佐渡市	26.5	27.3
	新潟県	27.2	27.9

資料:新潟県

③ 出生数・出生率

本市における平成20年の出生数は425人、人口1000人当たりの出生率は6.6人となっています。出生数、出生率とも、平成16年を底として平成18年までそれまでの減少傾向から転じて上昇傾向を示していましたが、平成18年以降、再び減少傾向に転じています。

図2-7 出生数・出生率の推移

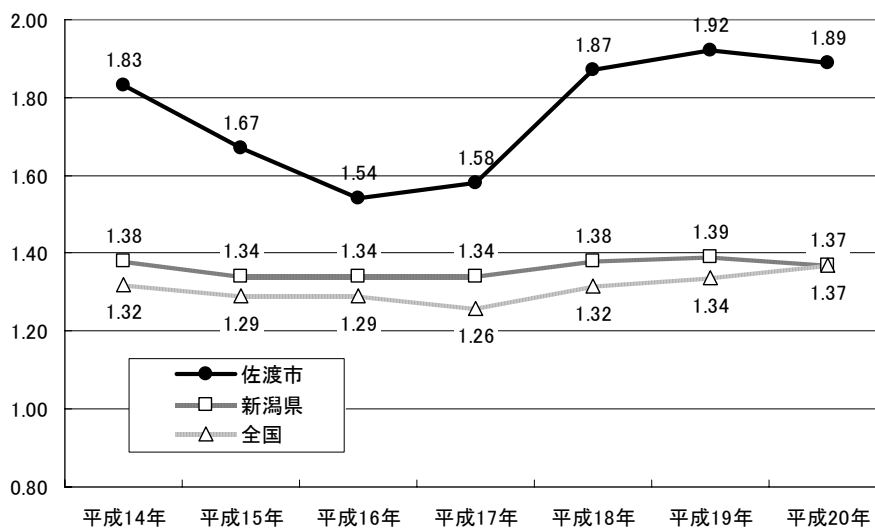


資料:佐渡保健所

④ 合計特殊出生率

本市の合計特殊出生率^{*1}は全国平均や新潟県よりも高い数値で推移しています。平成16年から上昇し、平成19年の1.92をピークに、平成20年は1.89となっています。

図2-8 合計特殊出生率の推移



資料：厚生労働省

*1 合計特殊出生率：15～49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生涯の間に生むとしたときの子ども数に相当する。



2. 地域の産業・就業構造の動向

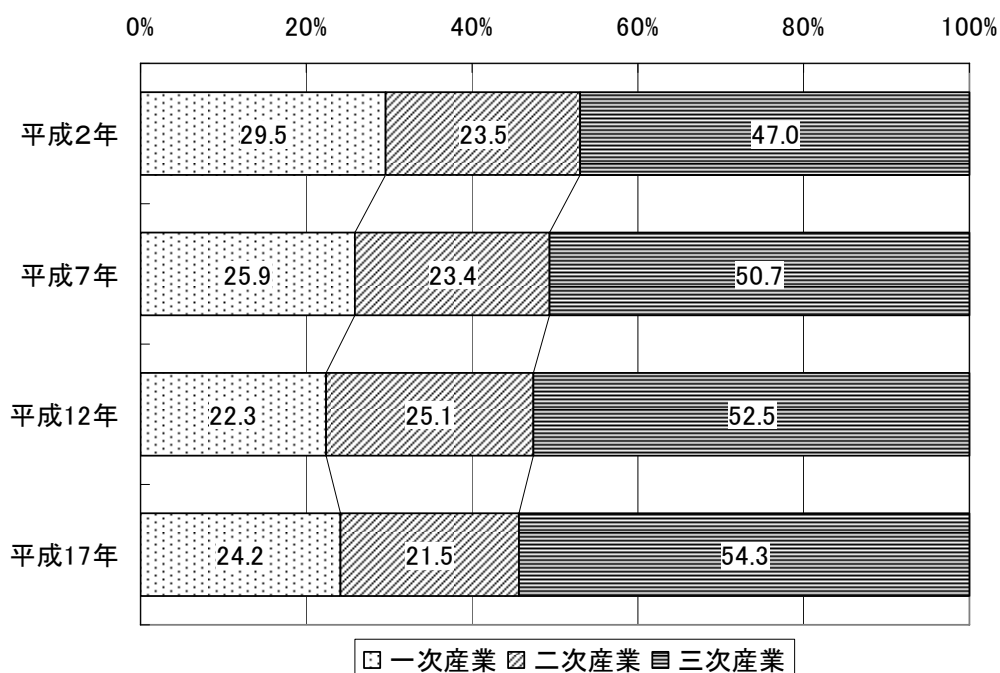
(1) 産業構造

① 就業人口

平成17年における就業者の産業分類別の構成比をみると、第一次産業24.2%、第二次産業21.5%、第三次産業54.3%となっています。

平成2年以降の推移をみると、第一次産業就業者数の割合は平成12年以降増加に転じる一方、第二次産業就業者数の割合が減少しています。第三次産業就業者の割合は増加し続けています。

図2-9 就業者数の構成比の推移



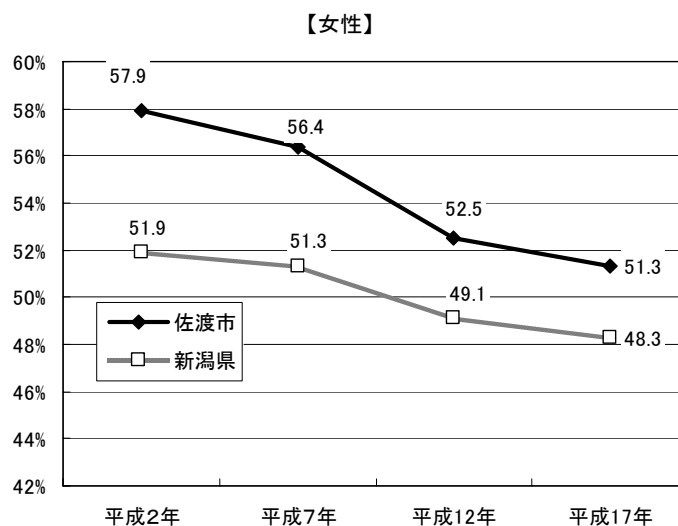
資料: 国勢調査

(2) 就業状況

① 女性の就業状況

本市の平成17年における女性の就業率は51.3%となっています。平成2年以降の推移をみると、徐々に低下はしていますが、いずれも県の平均よりは高くなっています。

図2-10 女性の就業率の推移

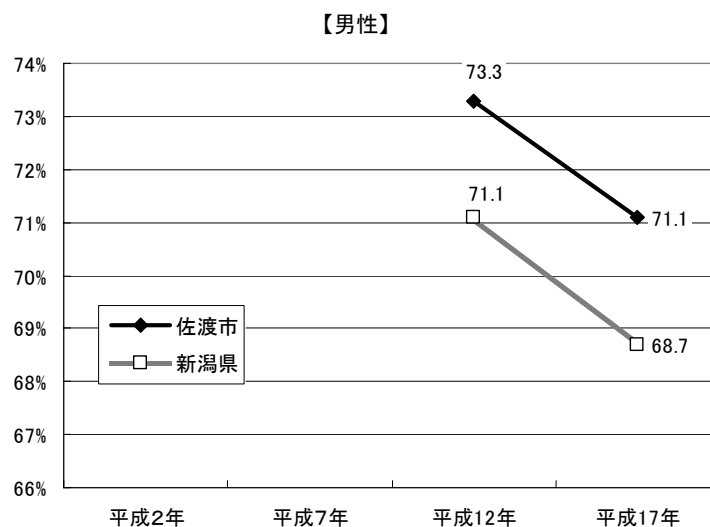


資料: 国勢調査

② 男性の就業状況

本市の平成17年における男性の就業率は71.1%となっています。平成12年より2.1ポイント低下しており、女性(マイナス1.2ポイント)と比較し低下の幅が大きくなっています。

図2-11 男性の就業率の推移

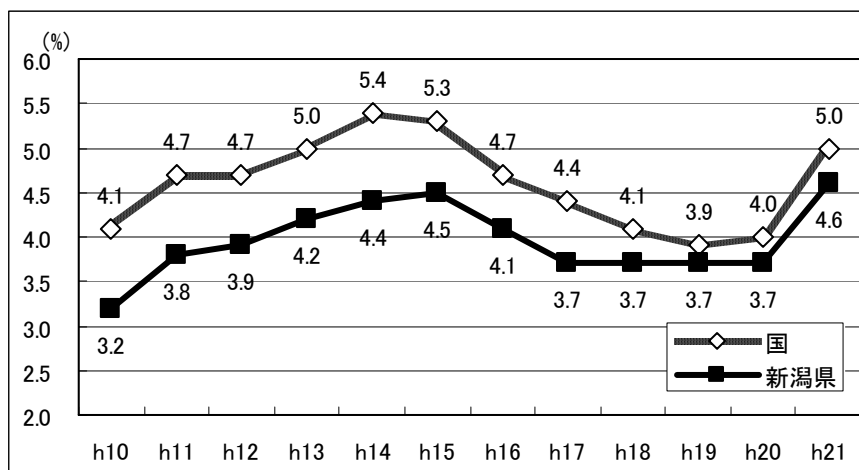


* 平成2年、7年についてはデータがありません。

③ 失業率の状況

新潟県は国より低い数値で推移していますが、バブル経済崩壊後の景気回復時（平成14年～19年）においても比較的高止まりになっており、平成20年秋期以降の急激な景気後退基調を受け、平成21年は急上昇を呈しています。本市についての実績データはありませんが、新潟県と同様の推移を示しているものと推測されます。

図2-12 完全失業率の推移



* 厚生労働省「労働力調査」

* 国 h21 は 1～8 月の平均値

* 新潟県数値は各年 4 半期平均値、h21 は第 2 四半期までの平均値

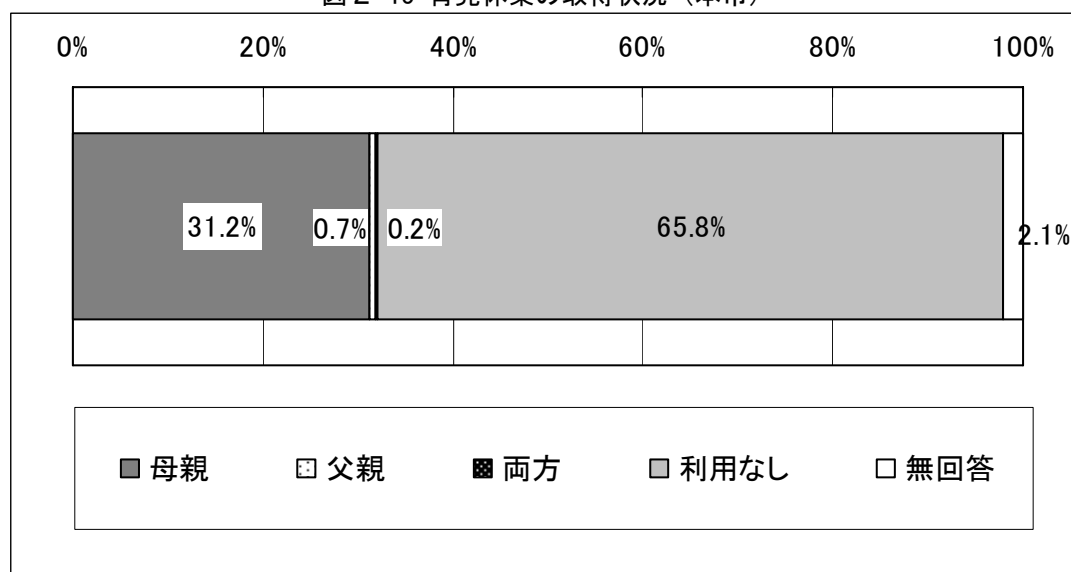
(3) 職場の子育て支援環境

① 育児休業の取得状況

本市の平成20年度就学前児童の保護者に対するニーズ調査の結果から、育児休業の取得状況は母親が31.2%、父親が0.7%、両親共は0.2%、利用しなかったは65.8%となっています。

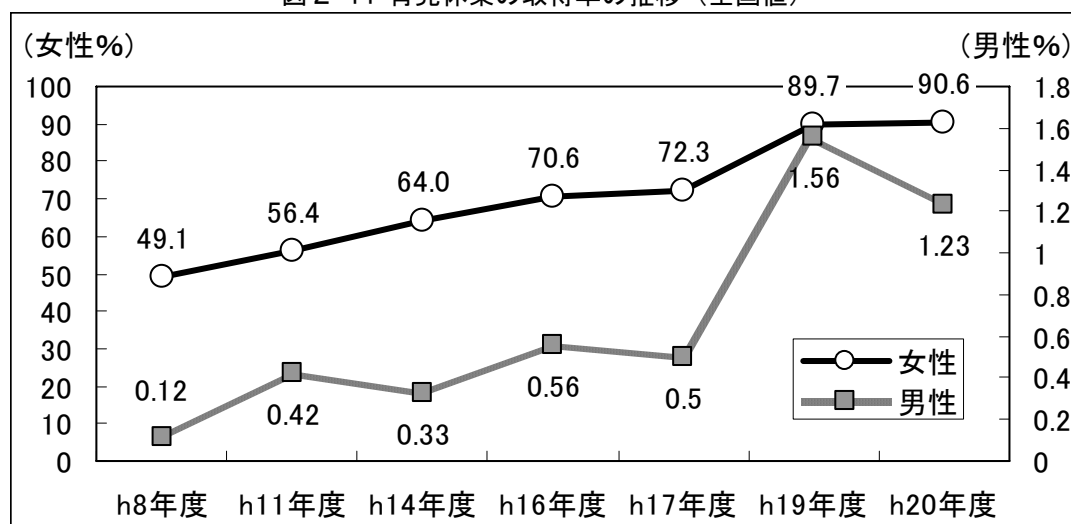
厚生労働省「平成20年度雇用均等基本調査」によれば、女性の育児休業取得率は90.6%、男性では1.23%となっており、全国値と比較し、本市の取得率は男女ともかなり低い数値となっています。

図2-13 育児休業の取得状況（本市）



資料:佐渡市平成20年度ニーズ調査

図2-14 育児休業の取得率の推移（全国値）



資料:平成20年度雇用均等基本調査(厚生労働省)

第2章 子どもと家庭を取り巻く現状

② 企業関連子育て支援施設等の整備状況

本市には企業の託児施設が1箇所あります。8:00～18:30まで開設し、1日平均5名程度の利用があります。

③ その他子育て支援環境の整備状況

全国的傾向として、育児休業制度等の規定率は年々上昇しています。

平成20年度の事業所規模別の育児休業制度規定率をみると、30人以上の企業では9割近くに達し、育児のための短時間勤務の規定率は4割近くとなっています。

図2-15 育児休業制度等の規定率の推移（平成20年全国値）

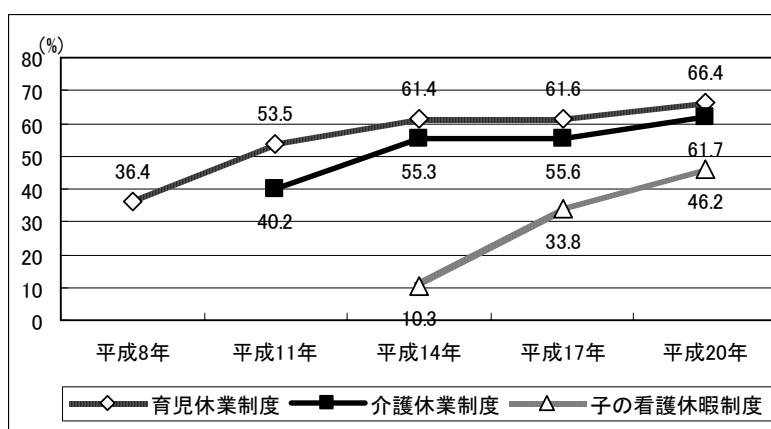


図2-16 事業所規模別の育児休業制度規定率（平成20年全国値）

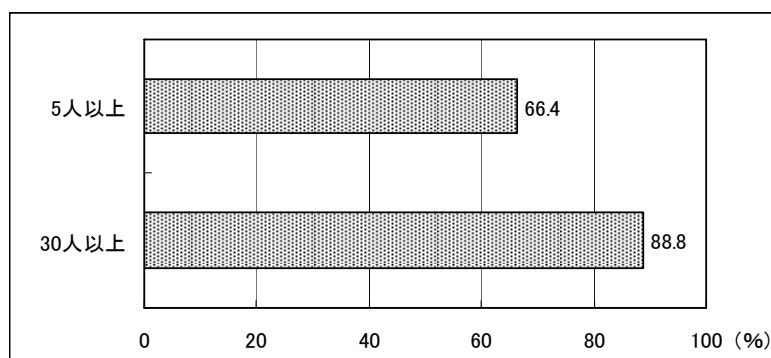
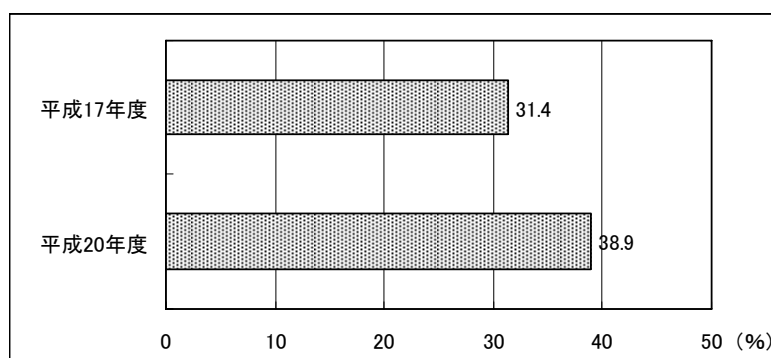


図2-17 育児のための短時間勤務制度の規定率（平成20年全国値）



3. 子育て支援サービス等の状況

(1) 子育て支援施設等の状況

① 保育園

保育所は、児童福祉法第 39 条の規定に基づき、保護者の労働、疾病その他の理由により、家庭において、乳幼児の保育ができない場合に、保護者の委託を受けて保育することを目的として設置された児童福祉施設です。本市では「保育園」と呼んでいます。

平成 21 年現在、本市では公立 28 園、私立 3 園、へき地保育園 6 園（うち 2 園は休園中）が設置されています。各園において通常保育のほかに、延長保育、障害児保育、乳児保育を実施しています。また、世代間交流事業を 21 園で実施しています。

待機児童数は、平成 21 年 10 月現在 0 人です。

表 2-2 特別保育事業

	内容	実施数
延長保育	通常保育の時間を超えて保育を行う。	33園
障害児保育	障害の状態により保育士を増員して配置する。	35園
乳児保育	1歳未満児の保育を行う。	26園
一時保育(預かり)	保護者の傷病・冠婚葬祭等により、緊急かつ一時的に保育が困難となった児童の保育を行う。	3園
世代間交流事業	高齢者施設への訪問 地域の高齢者との交流会 もちつき大会、行事食づくり 祖父母の保育参観	21園

* 実施数は平成 21 年度の数値

第2章 子どもと家庭を取り巻く現状

② 保育園概要

表 2-3 保育園概要

(平成21.4.1 現在)

地区	区分	施設名	所在地	定員	入所数	延長保育 (開所・閉所時間)	乳児保育 (受入年齢)	障がい児保育 (受入児数)	一時預かり
両津	公立	両尾保育園	両尾1865-1	45	22	7:30 ~ 19:00	—	1	
		河崎保育園	下久知2218	45	37	7:30 ~ 19:00	—	1	
		椎崎保育園	原黒169	45	30	7:30 ~ 19:00	—	2	
		湊保育園	両津湊212	90	44	7:30 ~ 19:00	6ヵ月～	3	
		夷保育園	両津夷347	70	42	7:30 ~ 19:00	—		○
		吉井保育園	上横山723-3	45	41	7:30 ~ 19:00	6ヵ月～		
		梅津保育園	梅津2341-1	90	90	7:30 ~ 19:00	6ヵ月～		
		羽吉保育園	羽吉1198	30	19	7:30 ~ 19:00	—		
	へき地	豊岡保育園	豊岡1672-16	休園中			—		
		水津保育園	水津126-2	30	14	7:30 ~ 19:00	—		
		馬首保育園	和木460-1	休園中			—		
		浦川保育園	浦川265	30	5	7:30 ~ 19:00	—		
		海府保育園	鷺崎926	35	7	7:30 ~ 19:00	—		
		相川	公立	稲鯨保育園	橘30-2	45	41	7:30 ~ 19:00	6ヵ月～
相川保育園	相川南沢町158			90	80	7:30 ~ 19:00	6ヵ月～	1	
たかち保育園	高千1011-1			30	30	7:30 ~ 19:00	6ヵ月～		
私立	姫津保育園		姫津259	45	49	7:30 ~ 18:00	3ヵ月～	4	
佐和田	公立	河原田保育園	中原479-1	90	83	7:30 ~ 19:00	6ヵ月～		
		双葉保育園	東大通8	120	92	7:30 ~ 19:00	6ヵ月～	1	
		八幡保育園	八幡1533-2	45	43	7:30 ~ 19:00	6ヵ月～	1	
		沢根保育園	沢根五十里1402-1	60	44	7:30 ~ 19:00	6ヵ月～		

第2章 子どもと家庭を取り巻く現状

地区	区分	施設名	所在地	定員	入所数	延長保育 (開所・閉所時間)	乳児保育 (受入年齢)	障がい児保育 (受入児数)	一時預かり
金井	公立	金井保育園	千種230	110	86	7:30 ~ 19:00	6ヵ月~	1	
		中興保育園	中興乙694	45	48	7:30 ~ 19:00	6ヵ月~	1	○
		金井新保保育園	金井新保乙1107-1	60	68	7:30 ~ 19:00	6ヵ月~	1	
	私立	平泉保育園	泉甲507-4	90	101	7:15 ~ 19:15	産休明け		
		吉井隣保館	吉井本郷480	60	49	7:30 ~ 18:00	8ヵ月~		
新穂	公立	新穂トキっ子保育園	新穂瓜生屋359-1	150	117	7:30 ~ 19:00	6ヵ月~	6	
畑野	公立	畑野保育園	畑野甲518-1	95	84	7:30 ~ 19:00	6ヵ月~		
		川西保育園	宮川1060-1	60	36	7:30 ~ 19:00	6ヵ月~	1	
		小倉保育園	小倉乙948-3	30	8	7:30 ~ 19:00	-		
		多田保育園	多田979-2	20	11	7:30 ~ 19:00	6ヵ月~	1	
真野	公立	真野第一保育園	吉岡912-1	150	146	7:30 ~ 19:00	6ヵ月~	5	
		真野第二保育園	西三川1070-1	20	23	7:30 ~ 19:00	6ヵ月~	1	
小木	公立	小木保育園	小木町1522	60	38	7:30 ~ 19:00	6ヵ月~		○
羽茂	公立	羽茂保育園	羽茂本郷1630	90	76	7:30 ~ 19:00	6ヵ月~	1	
赤泊	公立	赤泊保育園	赤泊282-3	90	58	7:30 ~ 19:00	6ヵ月~	5	
	へき地	川茂保育園	下川茂137-1	30	8	7:30 ~ 19:00	6ヵ月~		

公立保育園通常保育時間 月~金 8:00~16:00
土 8:00~12:00



小木子どもセンター

第2章 子どもと家庭を取り巻く現状

③ 保育料

平成 21 年度における保育料は以下のとおりです。

表 2-4 保育料

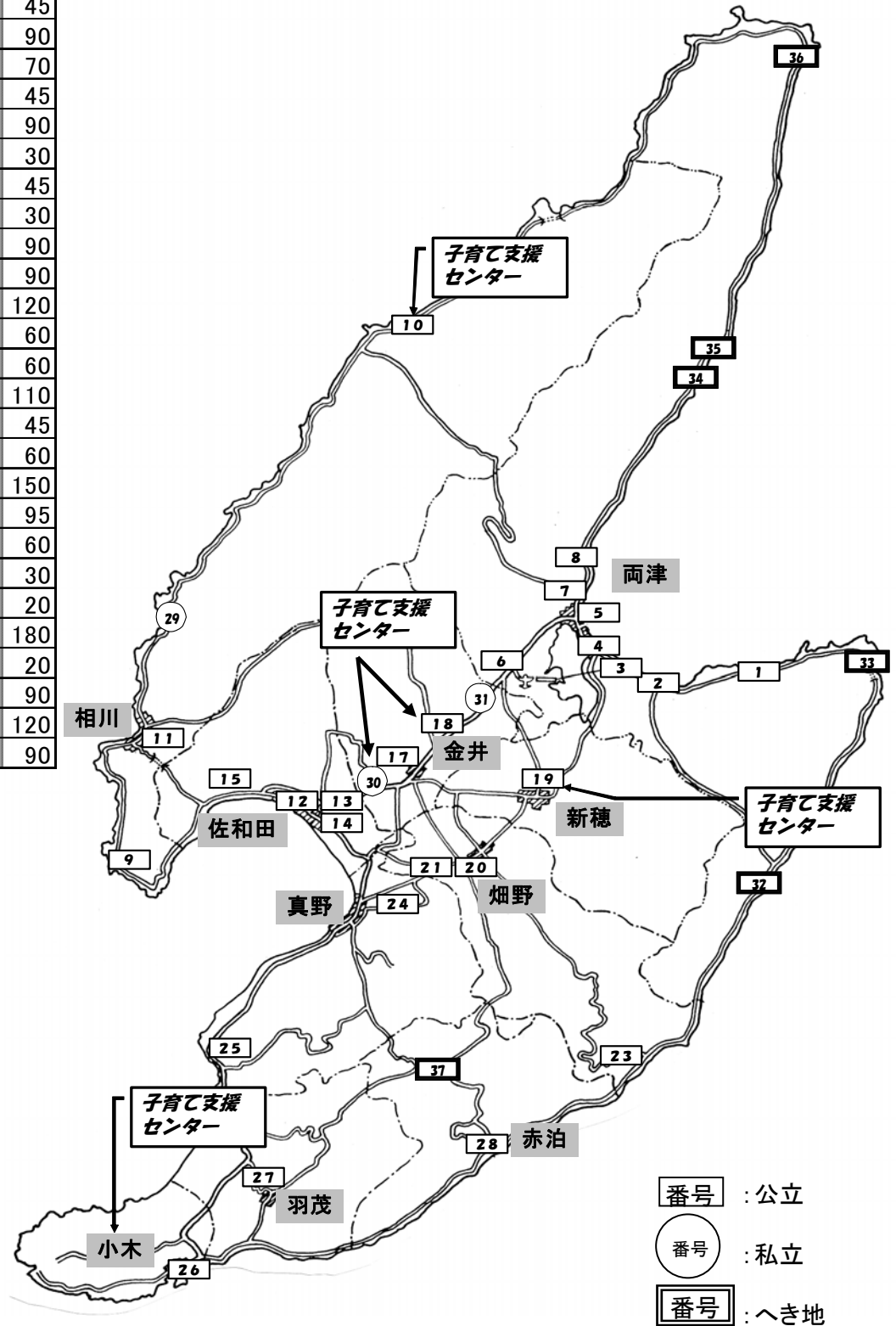
佐渡市保育料金額表(月額) (単位:円)

各月初日の入所児童の属する 階層区分		保育料(円)		
		階層	3歳以上保育料	3歳未満保育料
生活保護法による被保護世帯 (単給世帯を含む。)		A	0	0
前年度分の 市町村民税 の額の区分 が次の区分 に該当する世 帯	非課税	B	1,500	2,300
	均等割	C1	5,900	8,300
	5,000円未満	C2	7,300	9,500
	5,000円以上	C3	8,600	10,800
前年分の所 得税課税世 帯であって、 その所得税 の額の区分 が次の区分 に該当する世 帯	1,000円未満	D1	9,700	11,700
	1,000円以上 5,000円未満	D2	11,400	13,600
	5,000円以上 10,000円未満	D3	14,500	16,100
	10,000円以上 20,000円未満	D4	16,600	19,100
	20,000円以上 30,000円未満	D5	17,900	21,500
	30,000円以上 45,000円未満	D6	19,700	24,000
	45,000円以上 60,000円未満	D7	21,200	26,600
	60,000円以上 75,000円未満	D8	22,600	28,300
	75,000円以上 90,000円未満	D9	25,200	31,700
	90,000円以上 130,000円未満	D10	26,600	33,200
	130,000円以上 200,000円未満	D11	27,800	35,000
	200,000円以上 260,000円未満	D12	28,800	37,000
	260,000円以上 310,000円未満	D13	30,100	39,000
	310,000円以上	D14	31,600	41,000

* 2 人目以降の軽減措置や減免措置等あり

保育園

No.	保育園名	定員	No.	保育園名	定員
1	両尾保育園	45	29	姫津保育園	45
2	河崎保育園	45	30	平泉保育園	90
3	椎崎保育園	45			
4	湊保育園	90			
5	夷保育園	70			
6	吉井保育園	45			
7	梅津保育園	90			
8	羽吉保育園	30			
9	稲鯨保育園	45			
10	たかち保育園	30			
11	相川保育園	90			
12	河原田保育園	90			
13	双葉保育園	120			
14	八幡保育園	60			
15	沢根保育園	60			
16	金井保育園	110			
17	中興保育園	45			
18	金井新保保育園	60			
19	新穂トキッ子保育園	150			
20	畑野保育園	95			
21	川西保育園	60			
22	小倉保育園	30			
23	多田保育園	20			
24	真野第1保育園	180			
25	真野第2保育園	20			
26	小木保育園	90			
27	羽茂保育園	120			
28	赤泊保育園	90			



第2章 子どもと家庭を取り巻く現状

④ 地域子育て支援センター

平成21年度の地域子育て支援センターは5施設となっています。平成20年度の利用状況は、開設日数1,035日、利用者延人数10,938人、1日平均利用者数10.6人で、前年度に比べいづれも増加しています。

表2-5 地域子育て支援センター

名称	地区	場 所	利用時間
たかち保育園 地域子育て支援センター	相川	たかち保育園	月曜日～金曜日 9:00～16:00
金井新保保育園※ 地域子育て支援センター	金井	金井新保保育園	月曜日～金曜日 9:00～11:00
新穂トキっ子保育園 地域子育て支援センター「トキっ子ひろば」	新穂	新穂トキっ子保育園	月曜日～金曜日 9:30～16:00
小木保育園 地域子育て支援センター	小木	小木保育園	月曜日～金曜日 7:30～18:00
			土曜日 7:30～12:00
平泉保育園 子育て支援センター「ひまわり」	金井	平泉保育園	月曜日～金曜日 9:30～15:30

表2-6 地域子育て支援センターの利用状況

名称	開設日数		利用者 延人数	1日平均 利用者数	備考(事業内容等)
	平成19年度	平成20年度			
たかち保育園 地域子育て支援センター	平成19年度	244	715	2.9	子育て相談、親子教室、お出かけ支援センター、 育児講座、のびのびクラブ等
	平成20年度	285	1,067	3.7	
金井新保保育園※ 地域子育て支援センター	平成19年度				※場所のみ提供(保育園のクラスに自由参加)
	平成20年度				
新穂トキっ子保育園 地域子育て支援センター「トキっ子ひろば」	平成19年度	236	1,387	5.9	親子での遊び、子育て相談等
	平成20年度	231	2,097	9.1	
小木保育園 地域子育て支援センター	平成19年度	292	4,219	14.4	子育てサークル活動、子育て相談、5歳児の預かり・土曜保育等
	平成20年度	287	5,238	18.3	
小計	平成19年度	772	6,321	8.2	
	平成20年度	803	8,402	10.5	
平泉保育園 子育て支援センター「ひまわり」	平成19年度	219	1,078	4.9	毎月定例行事(絵本、紙芝居、お絵かき、製作、 手遊び等)、特別行事(運動会、造形まつり、クリ スマス会、子育て講演会、新年お楽しみ会、節分 豆まき、生活発表会等)
	平成20年度	232	2,536	10.9	
小計	平成19年度	219	1,078	4.9	
	平成20年度	232	2,536	10.9	
合計	平成19年度	991	7,399	7.5	
	平成20年度	1,035	10,938	10.6	

資料:社会福祉課

⑤ 保健センター、母子健康センター

平成 21 年度の保健センター、母子健康センターの地区ごとの設置状況および各センターの利用状況は以下のとおりです。

表 2-7 保健センター、母子健康センター等の利用状況

単位：人

地区	施設名	平成19年度	平成20年度
両津	両津保健センター	2,381	2,415
	両津母子健康センター	1,311	2,279
佐和田	佐和田保健センター	4,219	3,157
金井	金井母子健康センター	3,084	1,593
新穂	トキのむら元気館保健福祉センター	4,629	19,271
畑野	畑野母子健康センター	3,188	3,956
小木	小木保健センター	4,032	3,378
赤泊	赤泊保健センター	1,792	1,986
	赤泊母子健康センター	0	0
合計		24,636	38,035

資料：健康推進課

⑥ 幼稚園の概要

平成 21 年度の幼稚園は 4 園設置されています。

表 2-8 幼稚園の概要

地区	名称	区分	定員(人)	在籍者(人)	教育時間
相川	あいかわ幼稚園	公	80	20	8:30~15:30
佐和田	さわた幼稚園	公	120	25	8:30~15:30
小木	小木幼稚園	公	70	15	8:30~15:30
両津	海星幼稚園	私	100	40	8:30~15:30

* 夏休み中の夏季保育実施園あり。

* 預かり、延長保育実施園あり。

資料：学校教育課

第2章 子どもと家庭を取り巻く現状

⑦ 小学校の状況

平成21年度には小学校が33校設置されています。

表2-9 児童・生徒・園児・学級数（小学校分）

地区	No.	学校名	学級数	生徒数	特別支援学級 在籍数
両津	1	前浜	3	25	
	2	両尾	5	44	
	3	河崎	6	71	
	4	両津	10	234	6
	5	両津吉井	7	59	1
	6	加茂	10	238	3
	7	浦川	3	16	
	8	内海府	4	18	2
相川	9	相川	6	134	
	10	七浦	5	48	
	11	金泉	6	64	
	12	高千	4	51	
佐和田	13	沢根	7	64	3
	14	河原田	8	161	6
	15	八幡	7	90	5
	16	二宮	9	220	4
金井	17	金井	14	313	11
	18	金井吉井	6	90	
新穂	19	新穂	7	130	2
	20	行谷	7	85	2
畑野	21	畑野	7	133	2
	22	後山	5	51	
	23	小倉	3	13	
	24	松ヶ崎	3	13	
真野	25	真野	11	239	7
	26	西三川	3	28	
西三川		西三川笹川分校	1	4	
	27	小木	8	124	8
小木	28	深浦	3	24	
	29	羽茂	7	110	1
羽茂	30	大滝	3	12	
	31	小村	3	19	
赤泊	32	赤泊	7	110	3
	33	川茂	3	17	
合計			201	3052	66

資料：学校教育課

⑧ 中学校の状況

平成21年度には中学校が15校設置されています。

表2-10 児童・生徒・園児・学級数（中学校分）

地区	No.	学校名	学級数	生徒数	特別支援 学級在籍数
両津	1	東	4	114	
	2	南	7	172	9
	3	内海府	2	11	
	4	前浜	2	15	
相川	5	相川	7	148	3
	6	高千	3	30	
佐和田	7	佐和田	11	250	4
金井	8	金井	7	173	4
新穂	9	新穂	4	81	2
畑野	10	畑野	6	141	
	11	松ヶ崎	2	12	
真野	12	真野	7	154	5
小木	13	小木	3	91	
羽茂	14	羽茂	4	91	4
赤泊	15	赤泊	4	69	4
合計			73	1552	35

資料：学校教育課

⑨ 児童館・放課後児童健全育成事業（学童保育）

平成21年度の児童館・放課後児童健全育成事業（学童保育）は以下のとおりです。夏休み期間等の一時的な利用児童も登録しているため、一日あたりの平均利用者数に比べ登録児童数は多くなっています。

表2-11 児童館の利用状況

地区	名称	平均利用者数(人/日)
両津	ちのわの家	21
畑野	畑野児童館	31

資料:社会福祉課

表2-12 放課後児童健全育成事業（学童保育）

地区	場所	登録児童(人)	平均利用者(人/日)
相川	相川小学校内	32	15
佐和田	佐和田福祉センター内	57	17
金井	こども会館	68	21
新穂	旧大野保育園	21	10
真野	真野体育館内	34	15
小木	小木子育て支援センター内	28	11

資料:社会福祉課

⑩ 図書館・図書室の状況

平成21年度の地区ごとの図書館・図書室の設置状況は以下のとおりです。

表2-13 図書館・図書室の設置状況

地区	図書館	公民館図書室
両津	○	
相川		○
佐和田	○	
金井	○	
新穂		○
畑野		○
真野	○	
小木	○	
羽茂		○
赤泊		○

資料:生涯学習課

第2章 子どもと家庭を取り巻く現状

⑪ 児童遊園等

平成21年4月1日現在の児童遊園等の整備状況は以下のとおりです。

表2-14 児童遊園等

						平成21年4月1日現在			
種別	地区	名称	種別	地区	名称	種別	地区	名称	
児童遊園	両津	潟端児童遊園	農村公園	両津	両津農村広場	観光公園	両津	苔梅の郷公園(梅津城址)	
		椿児児童遊園		相川	牛込農村公園			赤玉杉池公園	
		河崎児童遊園		相川	台場農村公園			月布施公園	
		吾潟児童遊園		相川	入崎農村公園			姫崎周辺旅緑地	
		大川児童遊園		相川	中原農村公園			北鶴島園地	
		藻浦児童遊園		佐和田	御松農村公園		佐和田	はまなす公園	
		中高野児童遊園			佐和田ダム周辺公園		畑野	紅葉山公園	
		築地児童遊園			天神の杜農村公園		真野	砂金公園	
		福浦児童遊園		夕日の森公園	つつじ山公園				
		秋津児童遊園		金井	泉農村公園		赤泊	城の山公園	
		若宮児童遊園			中興農村公園			戦道公園	
		北立島児童遊園			平清水農村広場			太朗杉公園	
		大浦児童遊園			大和農村広場			天狗塚公園	
	都市公園	相川	羽茂児童遊園	農村公園	羽茂	吉井農村広場	森林公園	金井	金井林間公園
			羽茂中央児童遊園			吉井本郷農村広場		小木	小木ふるさとの森公園
			福浦公園		新穂	新穂農村広場・山王	その他	相川	浜公園
			城之上公園		畑野	畑野農村・都市交流広場			下戸緑地帯
			船場町公園			宮川農村公園		金井	城塚みどりの広場
		梅津公園	栗野江農村公園			新穂		新穂ダムふれあい広場	
		湊湖岸公園	三宮農村公園		トキの森公園				
相川		相川公園	畑野農村公園		農村公園	畑野	畑野農村公園	畑野	松ヶ崎ヒストリーパーク
		城址公園	目黒町農村公園				赤泊		泳来母牛の像公園
		下戸公園	真野						金丸農村公園
		柴町公園				静平農村公園			
		河原田公園				親水公園			
		つつじヶ丘公園				椿尾農村公園			
		中原蓮池公園	長石農村公園			農村公園	両津	浦川漁港公園	
		八幡公園	相川					黒姫漁港公園	
		城ヶ丘公園						夕鶴みさき広場	
		佐和田公園					畑野	多田漁村公園	
	鍛冶町公園	真野	漁業環境整備施設						
	金井	尾花公園	真野	真野			真野	沢崎漁港公園	
金井・金井運動公園		深浦漁港公園							
真野公園		赤泊			赤泊漁港海岸環境整備施設				
赤泊	赤泊漁港環境整備施設								

⑫ 母子生活支援施設

平成21年度の母子家庭の自立支援のための施設は1か所設置されています。

表2-15 母子生活支援施設

名称	定員	入所世帯	所在地
佐渡市母子生活支援施設「ほおずき荘」	6世帯	5世帯	千種171-1

資料: 社会福祉課

(2) 母子保健事業の実施状況

① 母子健康手帳交付数

平成20年度の母子健康手帳交付数は427件で、年々減少しています。

表2-16 母子健康手帳交付数の推移

	妊娠 届出数	満11週以内		満12週 ～19週		満20 週～ 27週 数	満28 週以上	不詳	妊娠期 間別交 付状況 小計	出産後		合計	再 交付
		数	率	数	率					複産	その他		
平成16年度	422	172	40.8%	228	54.0%	16	3	3	422	-	-	422	1
平成17年度	463	97	21.0%	347	74.9%	3	7	9	463	-	-	463	4
平成18年度	461	205	44.5%	228	49.5%	13	-	11	457	-	4	461	3
平成19年度	428	194	45.3%	200	46.7%	13	17	-	424	-	4	428	1
平成20年度	427	219	51.3%	190	44.5%	5	6	6	427	-	-	427	-

資料:佐渡保健所

② 人工妊娠中絶

平成20年の人工妊娠中絶数は75件です。20代、30代の中絶が多い現状です。

表2-17 人工妊娠中絶の推移

	20歳 未満	20～ 29	30～ 39	40歳 以上	計
平成16年度	18	53	43	8	122
平成17年度	8	41	53	15	117
平成18年度	7	41	41	8	97
平成19年度	3	31	44	11	89
平成20年度	5	28	34	8	75

資料:佐渡保健所

第2章 子どもと家庭を取り巻く現状

③ 妊婦健康診査

平成20年度の妊婦健康診査受診者数は2,044件です。

表2-18 妊婦健康診査の状況

	受診者数	指示区分					
		異常なし		要指導	要精密	要経過観察	要治療 (治療指導)
		数	率	数	数	数	数
平成16年度	1,343	1,148	85.5%	15	43		137
平成17年度	1,614	1,464	90.7%	0	36		297
平成18年度	1,732	1,272	73.4%	0	34		426
平成19年度	2,036	1,632	80.2%	0	16	310	78
平成20年度	2,044	1,522	74.5%	0	16	470	36

	疾病異常(延数)					その他
	妊娠分娩に関係のあるもの					
	妊娠中毒症	貧血	心疾患	糖尿病	その他	
平成16年度	76	42	0	15	13	53
平成17年度	23	82	41	4	38	30
平成18年度	34	196	0	6	224	0
平成19年度	275	62	0	65	12	0
平成20年度	48	72	0	8	378	0

資料: 佐渡保健所

④ 妊産婦訪問指導状況

平成20年度の妊産婦訪問指導対象者は862件です。

表2-19 妊産婦訪問指導状況の推移

	妊産婦			妊娠高血圧症候群等
	対象者	実人員	延人員	(再掲)
平成16年度	571	218	231	2
平成17年度	856	183	183	9
平成18年度	927	245	250	5
平成19年度	838	339	339	0
平成20年度	862	664	694	0

資料: 佐渡保健所

⑤ 出生状況

出生率は人口千対 6.7 で、県の 7.8%より低くなっています。低出生体重児率は 5.9%となっています。

表 2-20 出生状況（平成 19 年）の状況

	出生数(再掲)	出生率(再掲)	低出生 体重児数	低出生 体重児率
本市	439人	6.7人	26人	5.9%
新潟県		7.8人		

資料：佐渡保健所

⑥ 周産期死亡・新生児死亡・乳児死亡

平成 19 年度の周産期死亡・新生児死亡・乳児死亡数の合計は 4 件です。

表 2-21 周産期死亡・新生児死亡・乳児死亡の推移

	周産期死亡			新生児死亡			乳児死亡			幼児死 亡 数	妊産婦 死亡数
	佐渡市		県	佐渡市		県	佐渡市		県		
	数	率	率	数	率	率	数	率	率		
平成15年度	2	4.4%	5.0%	0	0.0%	1.7%	0	0.0%	3.0%	0	0
平成16年度	2	5.0%	6.6%	1	2.5%	1.8%	1	2.5%	2.8%	1	0
平成17年度	1	2.4%	5.1%	1	2.4%	1.2%	3	7.2%	2.8%	0	0
平成18年度	1	2.1%	5.2%	1	2.1%	1.5%	1	2.1%	2.8%	0	0
平成19年度	3	6.8%	4.5%	0	0.0%	1.1%	1	2.3%	2.3%	0	0

資料：佐渡保健所

⑦ 新生児訪問状況

平成 20 年度の新生児訪問状況は 435 件です。

表 2-22 新生児訪問状況の推移

	新生児(未熟児を除く)			未熟児		
	対象者	実人員	延人員	対象者	実人員	延人員
平成16年度	311	101	112	11	4	4
平成17年度	306	117	124	25	9	13
平成18年度	464	178	183	12	2	8
平成19年度	419	218	218	12	12	12
平成20年度	435	265	274	11	11	15

資料：佐渡保健所

第2章 子どもと家庭を取り巻く現状

⑧ 乳児健診

乳児健診の状況は以下のとおりです。

表 2-23 乳児健診の推移

	回数	対象者	初回受診実人員	受診者延人員	受診率	発育状況					
						やせ		普通		肥満	
						数	率	数	率	数	率
平成16年度	65	1,263	432	1,143	90.5%	12	1.0%	1,069	93.5%	62	5.4%
平成17年度	64	1,296	428	1,174	90.6%	21	1.8%	1,058	90.1%	95	8.1%
平成18年度	68	1,373	1274	1,274	92.8%	8	0.6%	1,189	93.3%	77	6.0%
平成19年度	55	748	705	1,307	94.3%	14	1.1%	1,205	92.2%	88	6.7%
平成20年度	60	462	420	1,111	90.9%	14	1.3%	1,020	91.8%	77	6.9%
	指示区分										
	問題(異常)なし		要指導		要精密		要観察		要治(医)療		
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	
平成16年度	971	85.0%			83	7.3%	46	4.0%	43	3.8%	
平成17年度	1,002	85.3%			97	8.3%	43	3.7%	32	2.7%	
平成18年度	1,153	90.5%			89	7.0%	25	2.0%	7	0.5%	
平成19年度	1,137	87.0%	0	0.0%	83	6.4%	62	4.7%	25	1.9%	
平成20年度	893	80.4%	0	0.0%	141	12.7%	56	5.0%	21	1.9%	

資料：佐渡市保健所

⑨ 母乳栄養の状況

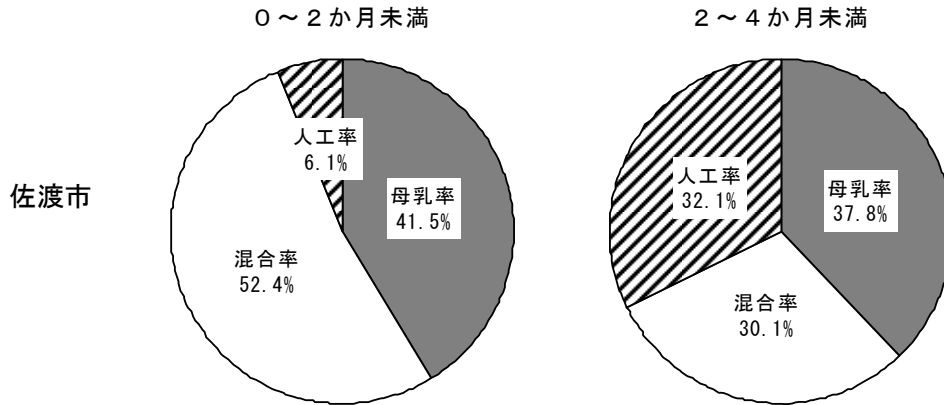
本市の母乳栄養の状況は以下のとおりです。新潟県の状況と比べると、母乳率が低くなっています。

表 2-24 母乳栄養の状況

		0～2か月未満			2～4か月未満		
		母乳率	混合率	人工率	母乳率	混合率	人工率
佐渡市	平成16年度	31.6	56.8	11.6	27.6	30.9	41.5
	平成17年度	31.8	53.7	14.5	27.1	34.4	38.5
	平成18年度	38.1	54.0	7.9	34.2	30.0	35.8
	平成19年度	41.5	52.4	6.1	37.8	30.1	32.1
新潟県	平成16年度	48.3	45.1	6.6	40.1	31.7	28.2
	平成17年度	51.3	43.4	5.3	44.6	31.7	23.8
	平成18年度	53.9	42.2	3.9	48.4	31.5	20.1
	平成19年度	54.7	41.4	3.9	50.5	30.5	19.0

資料：佐渡市保健所

図2-18 母乳栄養の状況（平成19年度）



⑩ 1歳6か月児健康診査

1歳6か月児健康診査の状況は、下表のとおりです。

表2-25 1歳6か月児健康診査の推移

	回数	対象者	受診者		発育状況					
			数	率	やせ		普通		肥満	
					数	率	数	率	数	率
平成16年度	42	464	405	87.3%	3	0.7%	369	91.1%	33	8.1%
平成17年度	45	459	400	87.1%	2	0.5%	375	93.8%	23	5.8%
平成18年度	41	461	394	85.5%	1	0.3%	357	90.6%	36	9.1%
平成19年度	29	497	417	83.9%	2	0.5%	376	90.2%	39	9.4%
平成20年度	24	476	422	88.7%	1	0.2%	394	93.4%	27	6.4%
			指示区分							
		問題(異常なし)	要指導		要精密		要観察		要治(医療)	
		数 率	数 率	数 率	数 率	数 率	数 率	数 率		
平成16年度		367 90.6%	/	/	9 2.2%	20 4.9%	9 2.2%			
平成17年度		350 87.5%	/	/	17 4.3%	25 6.3%	8 2.0%			
平成18年度		363 92.1%	/	/	9 2.3%	22 5.6%	0 0.0%			
平成19年度		369 88.5%	0 0.0%		15 3.6%	27 6.5%	6 1.4%			
平成20年度		365 86.5%	0 0.0%		16 3.8%	32 7.6%	9 2.1%			

資料：佐渡市保健所

1歳6か月児歯科健診の状況は、下表のとおりです。

表2-26 1歳6か月児歯科健診の推移

	むし歯有病者率(%)		一人平均むし歯数(本)	
	佐渡市	県	佐渡市	県
平成16年度	4.2	3.3	0.12	0.10
平成17年度	3.5	2.7	0.12	0.08
平成18年度	5.1	2.9	0.15	0.08
平成19年度	4.6	2.6	0.10	0.08
平成20年度	4.0	2.4	0.12	0.07

資料：佐渡保健所

第2章 子どもと家庭を取り巻く現状

⑪ 3歳児健康診査

3歳児健康診査の状況は、下表のとおりです。

表2-27 3歳児健康診査の推移

	回数	対象者	受診者		発育状況						
			数	率	やせ		普通		肥満		
					数	率	数	率	数	率	
平成16年度	41	522	462	88.5%	3	0.6%	424	91.8%	35	7.6%	
平成17年度	46	509	451	88.6%	6	1.3%	425	94.2%	20	4.4%	
平成18年度	39	463	405	87.5%	1	0.2%	381	94.1%	23	5.7%	
平成19年度	28	482	385	79.9%	0	0.0%	370	96.1%	15	3.9%	
平成20年度	23	425	362	85.2%	2	0.6%	344	95.0%	16	4.4%	
	指示区分										
	問題(異常なし)		要指導		要精密		要観察		要治(医療)		
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	
平成16年度	434	93.9%			12	2.6%	12	2.6%	4	0.9%	
平成17年度	398	88.2%			29	6.4%	20	4.4%	4	0.9%	
平成18年度	365	90.1%			20	4.9%	20	4.9%	0	0.0%	
平成19年度	347	90.1%	0	0.0%	23	6.0%	15	3.9%	0	0.0%	
平成20年度	312	86.2%	0	0.0%	26	7.2%	19	5.2%	5	1.4%	

資料：佐渡市保健所

3歳児歯科健診の状況は、下表のとおりです。

表2-28 3歳児歯科健診の推移

	むし歯有病者率(%)		一人平均むし歯数(本)	
	佐渡市	県	佐渡市	県
平成16年度	25.3	28.2	1.15	1.13
平成17年度	22.6	26.1	0.95	1.04
平成18年度	29.6	25.8	1.17	0.98
平成19年度	27.5	24.3	1.06	0.95
平成20年度	29.3	22.8	1.19	0.84

資料：佐渡保健所

⑫ 療育相談実施状況

平成20年度の療育相談受診者数は40人となっています。本市では専門の療育機関が少ないため、相談件数が多くなっています。

表2-29 療育相談実施状況の推移

	回数	初回実 人員	相談内容(延べ)				判定区分(実)						延べ受 診者数
			運動機 能発達	精神機 能発達	その他	計	正常	要観察	要精査	要医療	その他	計	
平成16年度	5	23	4	19	0	23	2	17	1	0	3	23	64
平成17年度	5	26	2	24	0	26	1	18	5	1	1	26	64
平成18年度	5	25	3	25	0	28	0	19	2	3	1	25	57
平成19年度	5	22	2	20	0	22	1	17	0	1	3	22	51
平成20年度	4	14	4	16	0	20	1	10	1	0	2	14	40

資料：佐渡保健所

⑬ 小児慢性特定疾患治療研究事業認定状況

平成20年度の小児慢性特定疾患患者数は57人となっています。

表2-30 小児慢性特定疾患治療研究事業認定状況の推移

	計	悪性 新生物	慢性 腎疾患	ぜん そく	慢性 心疾患	内分泌 疾患	膠原病	糖尿病	先天性 代謝 異常	血友病 等 血液 疾患	神経 筋疾患
平成16年度	66	8	3	1	1	33	-	5	8	4	3
平成17年度	60	5	4	2	3	33	1	4	2	3	3
平成18年度	64	8	4	1	3	35	1	4	2	3	3
平成19年度	58	7	4	1	3	30	1	4	1	3	4
平成20年度	57	8	3	1	2	30	1	4	1	3	4

資料:佐渡保健所

⑭ 育成医療の状況

平成20年度の育成医療患者数は12人となっています。

表2-31 育成医療の状況の推移

	育 成 医 療								結核児 童療育
	計	一 般 障 害			内 臓 障 害				
		肢体 不自由	視覚 障害	機能 障害 聴覚・ 平衡	咀嚼機 能障害 音声・ 言語	心臓	人工 透析	内臓 その他	
平成16年度	30	4	3	1	7	8	0	7	0
平成17年度	26	3	3	0	7	6	1	6	0
平成18年度	23	3	2	2	8	1	1	6	0
平成19年度	22	3	0	0	8	4	0	7	0
平成20年度	12	3	2	0	4	0	0	3	0

資料:佐渡保健所

⑮ 母子保健事業

平成20年度には、母性期の健康の確保及び増進のため、母子健康手帳の交付をはじめ、妊婦を対象とした各種健康診査、妊産婦等への訪問、不妊や更年期等の相談等の事業を実施しています。(詳細は、122頁参照)

また、乳幼児期の健康の保持増進のため、乳幼児健診、予防接種、新生児や乳児への訪問、離乳食講習会や健康教育等の事業を実施しています。(詳細は、123頁参照)

(3) 相談事業の状況

① 児童相談の状況

中央福祉相談センターにおいて、佐渡地区では平成20年度は212件の相談があり、この中で虐待に関する相談は50件でした。

表2-32 児童相談の状況

(各年度末時点)

相談種別		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
養護相談	虐待	28	48	54	50
	その他	1	6	13	13
保健相談		9	16	5	5
障害相談		58	72	84	85
非行相談		1	7	5	5
育成相談		31	39	49	51
その他			3	4	3
計		128	191	214	212

資料 社会福祉課

また、全国や新潟県においても、近年虐待の相談件数は増加傾向にあります。

表2-33 児童虐待相談件数の推移

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
新潟県	526	526	675	840	843
全国	33,408	34,472	37,323	40,639	42,662

資料 厚生労働省

本市平成20年度アンケート調査では、子どもへの虐待に関して就学前児童の保護者の約2割、小学生の保護者の1割以上が虐待と思われることを行ったことがあると回答し、その内容は両保護者とも8~9割が感情的な言葉によるものと回答しています。

図2-19 子どもへの虐待の有無

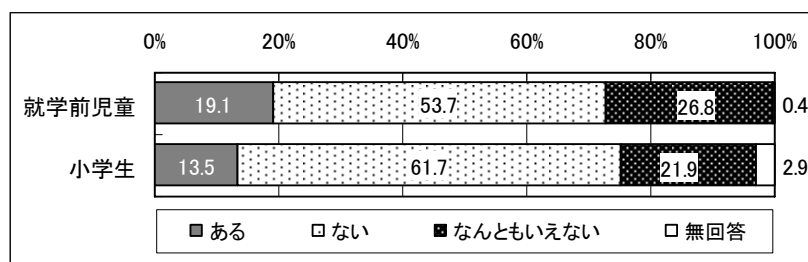
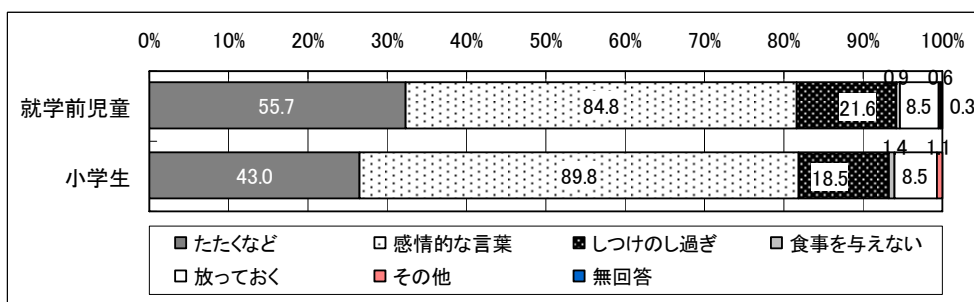


図2-20 子どもへの虐待の内容



(4) 子どもの健全育成・家庭教育事業

平成21年度には、子どもの健全育成・家庭教育事業として、地区ごとに以下の事業を実施しています。(詳細は、124頁参照)

表2-34 子どもの健全育成・家庭教育事業一覧

平成21年度

地区	事業					
	スポーツ系	野外活動系	イベント系	文化・教養系	交流系	講演等
全地区共通	4	0	0	1	1	1
両津	3	0	1	5	0	2
相川	0	0	1	0	0	3
佐和田	1	0	0	0	2	0
金井	1	0	1	0	2	1
新穂	0	0	0	2	0	0
畑野	1	1	0	1	1	2
真野	5	0	0	3	0	1
小木	3	1	0	1	1	2
羽茂	1	3	0	2	0	0
赤泊	2	0	0	1	0	1

* 数字は事業数

(5) 子育て支援にかかわる地域のマンパワー

① 民生児童委員、主任児童委員

平成21年度における民生児童委員数は以下のとおりです。

また相談件数は、平成20年度において8,786件となっており、内容は次頁表の通りです。

表2-35 地域別民生児童委員及び主任児童委員数

平成21年4月1日現在

地区		民生児童委員	主任児童委員
両津	中	14	1
	東	13	2
	北	15	2
相川		33	2
佐和田		28	2
金井		20	1
新穂		14	1
畑野		16	1
真野		17	1
小木		10	1
羽茂		12	1
赤泊		9	1
合計		201	16

資料: 社会福祉課

表2-36 相談内容

内 容	件数
高齢者に関すること	4,668
障害者に関すること	845
子どもに関すること	1,725
その他	1,548
合計	8,786

資料：社会福祉課

② 家庭児童相談員・母子自立相談員

児童家庭支援センターにおいて家庭児童相談員（1名）が家庭児童相談業務を、母子自立支援員（1名）が母子家庭の自立に向けての相談業務を行っています。相談時間は午前8時30分～午後5時30分となっています。

③ ファミリーサポートセンター

子育てに関して援助を受けたい方と援助したい方をそれぞれ会員登録し、相互扶助による有償ボランティアのネットワークを構築して子育て家庭の負担の軽減を図っています。

ファミリーサポートセンターの会員数及び活動件数は、平成21年10月末現在、会員数187名活動件数193件となっています。

④ 健康推進員

佐渡市健康推進協議会では健康推進員を中心として、支部ごとに地域に密着した健康づくり活動を行っています。平成21年度の健康推進員の人数は423人となっています。

表2-37 健康推進員

支部名	会員数
両津	65
相川	63
佐和田	59
金井	58
新穂	23
畑野	19
真野	43
小木	38
羽茂	35
赤泊	20
合計	423

資料：健康推進課

(6) 経済的な支援サービス

① 各種手当の支給

表 2-38 各種手当一覧

平成 21 年度

種 類	内 容	所得制限
児童手当	12歳到達後、最初の3月31日まで支給 第1・2子 月 5,000円 第3子以降1人につき 月 10,000円 ただし、3歳未満児は一律 10,000円	あり
特別児童扶養手当	20歳未満で心身の障がいのある人に支給 1級 月 50,750円 2級 月 33,800円 平成21年4月1日現在 64人	
障害児福祉手当	20歳未満の在宅重度心身障害者に支給 月 14,380円 平成21年4月1日現在 22人	
児童扶養手当	母子家庭自立促進のために支給 児童1人の場合 9,850円～41,720円 2人目加算 5,000円 3人目以降加算 3,000円 平成21年4月1日現在 372人	
子育て家庭応援特別手当(経済対策) (平成21年度限り)	生年月日が平成3年4月2日から平成22年3月31日生まれまでの子に対して手当を支給 就学前児童 1人につき 36,000円 就学児童 1人につき 12,000円	なし

第2章 子どもと家庭を取り巻く現状

② 医療費の助成

表 2-39 医療費の助成一覧

平成 21 年度

種 類	内 容
未熟児養育医療給付 (県事業)	未熟児で医師が必要と認める医療を、指定医療機関でうける場合、医療費が公費負担となる。
乳児医療費助成制度	1歳の誕生日末日までの医療費を助成する。
子ども医療費助成制度	通院について9歳の年度末、入院については12歳の年度末までの医療費を助成する。
育成医療給付 (県事業)	身体に障がいがあり、確実な治療効果を期待しうる場合、指定医療機関での医療費に対し公費負担となる。
進行性筋萎縮症児療養費の給付	18歳未満の進行性筋萎縮症児が必要としている医療・訓練・療育を受けるときの費用が公費負担となる。
小児慢性特定疾患治療研究事業制度	18歳未満の児童で小児慢性特定疾患の治療についての医療費に対し公費負担となる。
重度心身障害者医療費の助成 (県障)	療育手帳A、身体障害者手帳1～3級所持者にかかる医療費等を助成する。
通院医療費公費負担制度	精神疾患(てんかん等)での通院治療費の一部が公費負担となる。
特定不妊治療費助成 (県事業)	不妊治療者のうち、指定医療機関での体外受精及び顕微授精費用の助成を行う。

* 所得制限あり

③ その他の支援

表 2-40 その他の支援一覧

平成 21 年度

種 類	内 容
子育てエンジョイカード事業	18歳未満の子どもを3人以上養育する保護者にカードを交付し、協賛店舗での買い物の際カードを提示することにより割引等のサービスが受けられる。
紙おむつ排出用ごみ袋交付事業	新生児及び1歳未満で転入した乳児の使用済み紙おむつの排出用に市指定燃えるごみ用ごみ袋200枚を一括交付する。
子育て応援カード事業 (経済対策)	子育て家庭応援特別手当の支給と併せ、手当支給対象者に協賛店舗での買物時にさまざまなサービスが受けられるカードを交付する。カードの使用期限は平成22年7月末まで。